

RPPC メールマガジン 第 792 号

リサイクルポート推進協議会（令和元年 9 月 25 日）

■事務局からのお知らせ

令和元年度「リサイクルポートセミナー」について

テーマ「廃プラスチックのリサイクル（仮）」

【基調講演】東北大学大学院国際文化研究科

教授 劉 庭秀 先生

【講演Ⅰ】環境省行政報告

【講演Ⅱ】一般社団法人 プラスチック循環利用協会

総務広報部部長 富田 斉 様

【講演Ⅲ】株式会社リプロ

【日時】11月5日（火） 午後

【場所】第一ホテル東京シーフォート 3階 ハーバーサーカス

【交流会】28階 トップ・オブ・ザ・ベイ 17:30～

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 国交省の新任副大臣、政務官が就任抱負

第4次安倍再改造内閣に伴い、国土交通省の副大臣に新任された御法川信英氏（衆院議員、秋田3区）、青木一彦氏（参院議員、鳥取・島根）、また大臣政務官の門 博文氏（参院議員、和歌山1区）、佐々木 紀氏（衆院議員、石川2区）、和田政宗氏（参院議員、比例）は9月17日、前副大臣・政務官とともに職員に挨拶し、国土交通行政の推進に向けた抱負等を語った。港湾、航空関係は青木副大臣、門大臣政務官が担当する。

副大臣の担務部門は、御法川副大臣が災害対策、土地・建設産業、水管理・国土保

全、自動車、国際、観光、気象関係施策。青木副大臣が港湾、航空、海事、安全・危機管理、海上保安、国土政策、都市、道路、住宅、北海道開発。

一方、大臣政務官は、門大臣政務官が港湾、航空、国土政策、北海道開発、都市、住宅。佐々木大臣政務官が災害対策、土地・建設産業、水管理・国土保全、自動車、気象。和田大臣政務官が安全・危機管理、海上保安、道路、海事、国際、観光関係施策を担う。

17日の職員挨拶で御法川副大臣は、国土交通行政の重要性について認識を示すとともに、「赤羽大臣をしっかり支え、良い仕事をしていきたい」、と語った。

また青木副大臣は、以前に国土交通大臣政務官を務めたことに触れたほか、「国民の生命、財産を守ることが一番の責務であり、その上で一番大事な役割を担うのが国交省。皆さんとともに頑張っていきたい」、と語った。

2. 穀物バルク、企業間連携の促進方策

国土交通省港湾局は今年度、バルク貨物（トウモロコシ）の企業間連携の促進方策に関する検討を進める。現状の海上輸送ルート等に関する情報収集・分析を行うとともに、物流関係者へのヒアリング等を通じて、課題等を抽出することとしている。

国際バルク戦略港湾は2011年5月に穀物、鉄鉱石、石炭といった貨物別に選定しており、穀物分野では釧路港、鹿島港、名古屋港、水島港、志布志港の5港が選ばれている。このうち釧路港では昨年度に主要な岸壁整備等が整い、国際物流ターミナルが今年3月から供用を開始。大型船舶の入港が可能となり、民間事業者のサイロ増設等も誘発。水島港や志布志港でも水深14m岸壁の整備等を進めている。

今年度はこれらハード面の取組みに加え、穀物分野（トウモロコシ）の企業間連携促進の方策について検討を深めることとしている。世界における海上輸送ルート、日本の商社やユーザー等関連企業の調達先の動向、主要輸出国の積出埠頭の整備状況や将来計画を調査する。

またトウモロコシを取り扱う関連企業へのヒアリング調査等を踏まえ、我が国における企業間連携における課題を抽出し、連携促進に向けた方策の検討を行う。

3. 博多港の国際CT延伸部、来年度中に直轄工事概成

九州地方整備局博多港湾・空港整備事務所が進めている博多港アイランドシティ地区マイナス15m国際コンテナターミナル延伸事業では、今年7月に最初の岸壁ジャケッ
ト1基の据付が行われたほか、2、3基目のジャケッとも来年春には据付になる方向

で作業が進んでおり、同延伸事業は今後仕上げ段階に入っていく。
博多港湾・空港整備事務所では今後の見通しとして、令和2年度には岸壁上部工となるPC床版などについても発注し、同年度中に直轄工事を完了させる方針。同延伸部210m（岸壁本体150m）が整うと、供用中のC—1岸壁（延長330m）、C—2岸壁（350m）と連続する総延長890mの大水深コンテナ岸壁が利用可能になり、博多港の国際コンテナふ頭機能は一段と向上する。

【港湾空港タイムス9月23日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。